

つみきハウス

概要と特徴

レンガの代わりに杉材を使って作った11種類のブロックで作るつみきハウス。

ブロックは、乾燥させた杉の木で、高さ60mm×厚さ75mm×長さ300mmのものを釘も糊も使わずに上下左右に組み合わせながら家・壁を作る建築新工法。ブロックを90cm間隔に配置した縦鉄筋（通しボルト）に通して施工するため耐震性も心配ない。

部材も小さく軽いのでクレーンも不要で、金づちを持てる人なら女性でも子供でもパズル感覚で建築に参加可能。



用途

- (1) 住宅、別荘、ペンション、事務所等一戸建て建物
- (2) マンション・ビルの間仕切り用の壁
- (3) 屋外設置の公共トイレ、ゴルフ場避難小屋等

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与（各県に1社）
- (2) 相手先 企業規模不問
- (3) 地域 国内外いずれでもよい

実用化・情報

【試作・実験】完了

【製造・販売実績】有

【技術情報の提供】パンフレット、サンプル

【連絡先】(株)つみきハウス

〒882-1621

宮崎県西臼杵郡高千穂町岩戸36-2

TEL.0982-74-8768 FAX.0982-74-8855

特許等

特許あり

※エコマーク取得・平成13年度間伐材利用
コンクールにて林野庁長官賞受賞